

安全対策・備蓄品チェックリスト

安全対策 被害防止のために、日ごろから対策をしましょう

①上層階ほど家具の転倒率が高い

②硬い床よりも柔らかい床(フローリングよりも絨毯や畳)においた家具の方が転倒率が高い

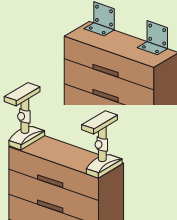
③奥行きが浅くて背が高い家具の方が転倒率が高い

これらのケースに当てはまる場合、特に重複している場合には、早めに対策をしましょう。

家具の転倒や 落下を防ぐポイント

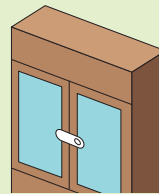
家具 金具などで家具を固定しましょう

家具は、転倒防止のためL字金具で壁に固定するか、天井との間に突っ張り棒を入れて固定しましょう。重いものを下に収納するようにしましょう。



食器棚 飛び出しを防止しましょう

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートや布巾などを敷きましょう。また、観音開きの扉の食器棚等には解放防止金具を取り付けましょう。



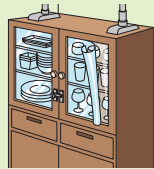
ストーブ 火の周りの安全に配慮しましょう

ストーブの周りには燃えやすいものは置かないように日ごろから注意しましょう。また、できるだけ耐震自動消火装置付きのものを使うようにしましょう。



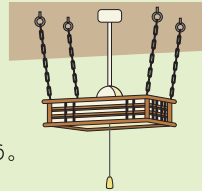
ガラス 飛散防止対策を しましょう

戸棚のガラスや窓ガラスには飛散防止フィルムを張りましょう。



照明器具 鎖と金具で 固定しましょう

鎖と金具を使って数箇所止めましょう。



棚 危険なものは置かない ようにしましょう

割れやすいものや重たいものを棚の上に置かないようにしましょう。



備蓄品チェックリスト

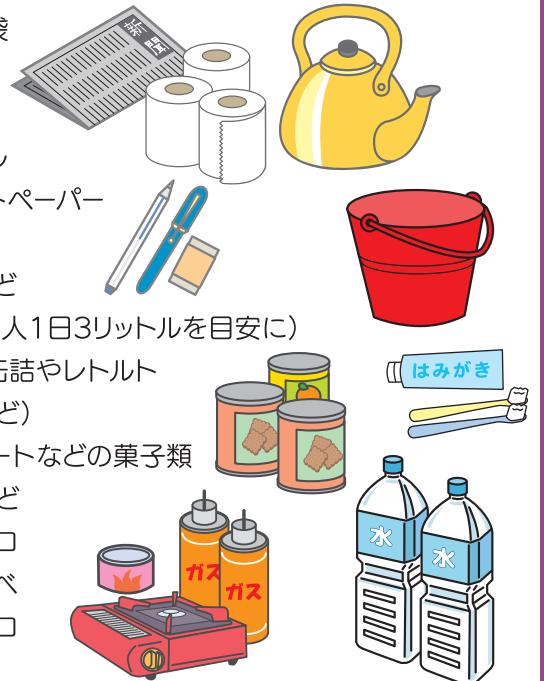
非常時持出品 避難時にまず持出す

- ☐常備薬
- ☐かぜ薬・胃腸薬
- ☐お薬手帳
- ☐健康保険証など
- ☐かかりつけ医の診察券など
- ☐傷薬・包帯・絆創膏
- ☐衣類・下着 ☐タオル
- ☐ティッシュ ☐懐中電灯
- ☐携帯ラジオ・予備電池など
- ☐現金(要10円玉)
- ☐通帳・印鑑
- ☐マスク
- ☐飲料水
- ☐乾パン
- ☐紙皿など食器
- ☐缶切りなど



非常時に備えた備蓄品 災害復旧までの数日間(最低3日)分準備する

- ☐毛布・寝袋
- ☐新聞紙
- ☐洗面用具
- ☐鍋・やかん
- ☐トイレトペーパー
- ☐筆記用具
- ☐バケツなど
- ☐飲料水(1人1日3リットルを目安に)
- ☐保存食(缶詰やレトルト食品など)
- ☐チョコレートなどの菓子類
- ☐調味料など
- ☐卓上コンロ
- ☐ガスボンベ
- ☐携帯コンロ
- ☐固形燃料



乳幼児 がいる場合

- ☐粉ミルク ☐レトルトや缶詰の離乳食
- ☐哺乳ビン ☐哺乳ビンの消毒剤 ☐スプーン
- ☐紙おむつ ☐お尻拭き ☐抱っこひも
- ☐着替え ☐ベビーソープ ☐バスタオル
- ☐医薬品 ☐ガーゼ ☐爪切り ☐母子手帳



高齢者 がいる場合

- ☐レトルト食品(おかゆなど)
- ☐医療品(常備薬、持病薬)
- ☐老眼鏡 ☐補聴器
- ☐入れ歯と入れ歯ケース
- ☐湿布薬 ☐つえ ☐入れ歯用殺菌剤

